

平成 25 年 7 月 25 日

<各位>

ナノキャリア株式会社
代表取締役社長 中富 一郎
(4571 東証マザーズ)
問合せ先 取締役CFO兼管理部長/社長室長 中塚琢磨
電話番号 03-3548-0217

NC-6300 (K-912) エピルビシンミセルに関する論文が Cancer Science に掲載されました

新規機能「pH応答性」を付加したNC-6300 (K-912) エピルビシンミセルに関する論文が「Cancer Science」に掲載され、注目度が高いハイライト論文(Volume 104, Issue 7, July 2013)として取り上げられました。

<http://onlinelibrary.wiley.com/doi/10.1111/cas.12179/pdf>

当社は国立がん研究センターと共同研究を実施し、本研究は、独立行政法人国立がん研究センター東病院 臨床開発センター 新薬開発分野 松村保広分野長らの研究グループによって進められました。

Title : NC-6300, an epirubicin-incorporating micelle, extends the antitumor effect and reduces the cardiotoxicity of epirubicin.

Authors : Takahashi A^{2,3}, Yamamoto Y^{2,3}, Yasunaga M², Koga Y², Kuroda J², Takigahira M², Harada M¹, Saito H¹, Hayashi T¹, Kato Y¹, Kinoshita T², Ohkohchi N³, Hyodo I³, Matsumura Y².

1: NanoCarrier Co., Ltd. 2: National Cancer Center Hospital East 3: University of Tsukuba

エピルビシンは、適応範囲が広いアントラサイクリン系の抗がん剤ですが、副作用として強い心毒性が認められています。本研究では、肝細胞がん移植モデルマウスを対象とし、NC-6300 (K-912) の薬効および心毒性に関する検討を行いました。その結果、NC-6300 (K-912) は、エピルビシン単独投与と比較して著明な抗腫瘍効果を示し、生存期間を有意に延長しました。また、NC-6300 (K-912) は長期間にわたり正常な心機能を保持しており、エピルビシンによる心毒性を有意に軽減させることが明らかになりました。

NC-6300 (K-912) は、興和株式会社との間でグローバルでのライセンス契約を締結し、共同で開発を進めており、2013年5月7日に興和株式会社が、国内第I相臨床試験開始のためのIND申請を実施しております。

以上